

原ゆうじ 市政報告 VOL.34

TEL&FAX047(367)6754 メールアドレス yuji.hara88@gmail.com
ブログも好評配信中！詳しくは原ゆうじ公式 HP:hara88.mobiにて

松戸市議会議員 原ゆうじの市政最新レポート
いは許さない！

1417.2億円！！27年度予算可決！

前年比4.2%増、予算額過去最高に！対して市税収入は前年並み！

3月議会が24日終了しました。最終日に各議案の採決が行われ、27年度の松戸市一般会計をはじめ、特別会計、企業会計の各予算が可決となりました。予算額は1417.2億円と過去最高、しかし、歳入の根幹である市税収入は、665億円と前年比1億円増にとどまり、構成比も48.8%から46.9%に低下することとなりました。これは「使うお金は増えるけど収入はほとんど変わらない」ということで、相変わらず厳しい財政状況を示す結果となりました。また、会派市民力としては昨年に引き続き赤字繰入（税金投入）の続く「市立病院予算案」には反対をさせていただきました。

原ゆうじの提案が予算化！実現へ！！

27年度予算において、これまで原ゆうじの提案していたものが、予算化、実現されることとなりました。大変うれしく思っています。（実現される各事業の詳細は裏面にて）

また、27年度予算では、これまで、その予算額の低さを指摘していた「**商工費**」が、約8億7千万円と前年比**29.5%の大幅増**となりました。これで1人当たりの商工費は1816円となり、近隣他市との差は少し埋まったのか？と思っています。

（平成24年度決算額、千葉県下54市町村、1人当たり商工費ランキング表）

	松戸市 (54位)	千葉市 (1位)	船橋市 (15位)	柏市 (25位)	市川市 (36位)
1人当たりの商工費	ワーストの973円	44422円	7106円	4847円	3021円

無駄を省き、自ら稼ぐ、そして未来に投資を！＝松戸を元気に！！

選挙時に掲げたスローガン、「無駄を省く経費削減策、自治体自ら稼ぐ増収策」これらを提案し実現させ、生み出された財源を商工費増額など、松戸の未来に投資、松戸に元気を少しでも取り戻せるように、今後とも活動してまいります！

お詫びと反省！踏まえて、更なる前進へ！12月議会、市議会議員期末手当増額(人事院勧告)議案について

12月議会に、賛成多数で可決された議案題50号について、「議員の期末手当を増額させる議案」の賛否を記すとして、一部議員のビラが配布をされました。ビラに記されているように、会派「市民力」は、この議案に賛成をいたしました。が、「これまでの会派の姿勢と異なるのでは？」として様々な方々からご叱責、ご意見を頂く結果となってしまいました。

この件につきまして、まずは、ご説明をさせていただきたいと思っております。

なぜ、賛成してしまったのか？ 大きく2つの理由が、、、先ずは説明します。

賛成理由①：人事院勧告、実は今回、市の提案理由は国の人事院勧告に基づくもので、増額といっても民間準拠による調整(年額約10万円)であり、増額が恒久的に行われるものではありません。そして、市民力はこれまでの過去4年間、人事院勧告(直近4年間は下げるのみ)に基づく手当の変更には毎回、賛成してきたこと。また、今回は、議員に対するものだけでなく、職員、特別職に対する議案が同時に出されており、議員に対するものだけ「反対する」のは、提案理由が同じであるのに対して、理屈が合わないのではと判断しました。

賛成理由②：議員定数削減、報酬削減は「定数等見直し協議会」で、、、

2年ほど前から、市議会議員の定数、給料を話し合う協議会が、議会内に発足され、各会派から代表が選出され協議を行っています。市民力としては、恒久的な定数削減、給与の見直しは、こちらの協議会でその実現を目指してまいりました。

それは、現在でも変わらず、また、この事は、議員の共通認識とも考えておりました。

原ゆうじの考え：今後とも定数、給与削減を目指します！

何れにしても、今回の件は、見方からすれば、手当増額に単純に賛成したととられても仕方がない面があり、また、「反対すべきでは」と会派内で意見があったのも事実ですが、これが通らず、結果として、ご叱責等を頂く結果となってしまいました。これを機に、**反省すべき点は反省して**、今後とも、議員定数、給与削減を変わらずに目指してまいりたいと思っております。まずは、他市との比較から見ても実現性が高いと思われる議員定数削減について、「定数等



(原ゆうじのプロフィール)
1965年松戸生まれ 上本郷小、六中、立教高校、立教大学理学部化学科卒。長瀬産業(商社)勤務を経て家業であるベーカリー店を継ぐ
平成22年、市議初当選(現在1期目)

見直しの協議会」の場において、会派としてしっかりと主張していきたいと考えています。

又、個人的には今回の反省を生かし、今後、誤解が生じないように、人事院勧告（民間準拠による調整分）であっても、反対をしていくべきではと考えています。

原ゆうじの提案が実現へ～27年度予算～

①入札導入による売電収入UP！

和名ヶ谷クリーンセンターの発電事業

ゴミを燃やした熱を利用し、発電を行っている和名ヶ谷クリーンセンター。24年度からの発電能力増強に合わせそれまでの東京電力への随意契約による販売を見直し、入札により販売先を選定すべきと提案。この入札が1月に行われ、27年度予算に反映されることとなりました。

(入札結果) 落札業者:(株)エネット

販売単価:10.9円から17.6円へ

年売電見込み額1億1077万円から

1億7310万円へ、**6233万円の増額へ**

いずれも松戸葬祭業協同組合が選定

②防犯灯の全面LED化

リース方式導入による全面LED化

市内約36000灯ある防犯灯の内、LED化されているのは約5000灯。残り約31000灯の防犯灯について、省エネ長寿命であるLED灯の早期導入の為、リース方式による全面LED化を提案。最後まで意見の合わなかったリース料金の市100%負担について、市はこれを了承。防犯灯の所有者である町会、自治会は自己負担なしでLED化が可能となった。

27年度、いよいよ予算化！業者選定もプロポーザル方式により競争性を担保され行われました。

年間電気料:約1.7億円は約1億円弱へ！

年間修繕料見込み:3千万円から300万円へ！

1億7310万円へ、**6233万円の増額へ**

いずれも松戸葬祭業協同組合が選定

③コスト削減&サービス向上！

安心電話サービス事業、コスト削減 随意契約見直しで、約3分2へ！

26年度、一台当たり42325円で随意契約をしていた業者選定を見直し、入札等、業者選定に競争性を導入すべきと提案！結果、プロポーザル方式で業者選定が行われ予算化。

(プロポーザルの結果)

コスト面:42325円/台が、約3分の2へ！

削減見込み額14100円/台×1620台=2284万円

サービスの向上:月に一度の安否確認から毎日の安否確認が可能に！駆けつけサービスも追加に！

いずれも松戸葬祭業協同組合が選定

④スポーツ環境の充実を！

運動公園野球場の大改装！27年度 は電光掲示板の設置へ！予算額：1.7億円

26年度、内外野フェンスの改修が行われた運動公園野球場、27年度は老朽化の著しいスコアボードの新設工事の予算が承認されました。いよいよ電光掲示板となり50万人都市にふさわしいものになると期待されます。

更に、28年度には芝の全面入れ替えも予定されています。尚、今回の改修により、軟式野球場から硬式球使用可への必要な改修工事は、防球ネット、現行20mから30mへの改修のみとなりました。

二
た
五

期実現の日指してよいウヨウ！

原ゆうじは無駄を省き（経費削減策）、自ら稼ぐ(増収策)提案を今後ともし続けます。

原ゆうじ市政報告会のお知らせ～

4月19日（日）PM4時～5時30分 問い合わせ TEL070-5540-9565

北松戸会館（当日 TEL365-2166 北松戸ハローマート裏）

入場無料、予約不要！皆様のお越しをお待ちしております！